

発行所

氷川神社社務所

〒166-0003

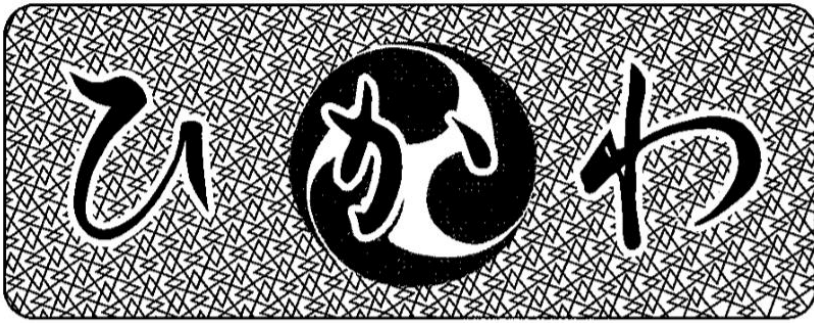
東京都杉並区高円寺南4-44-19

電話 03-3314-4147

FAX 03-3315-0034

<https://koenji-hikawa.com/>

発行責任者
松井 美加子



神幸祭の様子(JR高円寺駅前)

高円寺氷川神社
令和元年
神幸祭



250名の担ぎ手が神輿
周辺を固めました



8月25日(日) 神幸祭を斎行しました。今夏誕生した本社神輿が氏子地域を巡幸する大切な神事となりました。本社神輿渡御は、氏子地域を護る氏神様が力を振り注ぎ厄払いがされるといわれています。本社神輿が誕生したことで、氏子地域全体の無病息災繁栄を見守り続けて戴けることと思います。

本社、氏子にとって神幸祭は初めての試みでした。氏子青年会が中心となり「神幸祭委員会」を発足して、今春より準備を進めてきました。わからないこと、知らないことが多く、なかなか出口が見えない時期もありましたが、有識者にも多くのアドバイスを戴き、また関係者全てのご協力も賜り、無事に神幸祭当日を迎える事ができ、斎行することができました。

神輿行列は江戸消防記念会、氏子総代、宝扇会、お囃子、担ぎ手で構成し、総勢300名にご参加戴きました。近隣神社の神輿の会にも助務としてご参加戴き、見事に神輿巡幸の仕切りをして戴きました。巡幸ルートはJR高円寺駅の北口、南口のロータリーを一周する短いものですが、駅前ということもあり多くの通行人にも本社神輿渡御を披露することができました。車道を使用したことで、交通に支障をきたしましたが、警察官や警備員の尽力もあり大きな混乱を招くことなく事故もなく巡幸することができました。

高円寺という町に新たな行事が誕生した歴史的な日となったと思います。改善すべき点はきちんと改善して、次回の神幸祭を迎えたいと思います。何よりも大きな事故なく人がなく斎行できたことを、改めて全ての関係者に感謝したいと思います。

神幸祭の様子 ～1～



受付を済ます
担ぎ手参加者

◆担ぎ手受付の様子
 12時より本社神輿担ぎ手の受付を開始しました。地下駐車場を利用し、前日から会場設営の準備を進めてきたこともあり、大きな混乱なく受付対応をすることができました。受付は氏子青年会の皆様が担ってくれました。担ぎ手の皆様が集まるにつれて受付所は熱気であふれてきて、いよいよ神幸祭が始まるのだと実感が出てきました。



◆神幸祭直前



神幸祭開祭式前に記念撮影
(白の半纏着用 = 氏子総代・青の半纏着用 = 担ぎ手・氏子青年会)

神幸祭の様子 ~2~

◆開祭式

神幸祭前に開祭式を行いました。お祓い、参加者による玉串拝礼を終えた後、宮頭の上野徹雄さんの一本締めを合図にいよいよ本社神輿の宮出しとなりました。待ちに待った瞬間を見逃すまいと観衆の視線は本社神輿に集まりました。



宮頭・上野徹雄さん



宮司玉串拝礼



修祓・お祓い



修祓・祓詞奏上



神幸祭委員長
由井宮太郎さん



氏子総代責任役員
渡辺忠司さん

◆宮出し

いよいよ記念すべき令和元年高円寺氷川神社神幸祭の宮出しとなりました。ゆっくりと丁寧に本社神輿は鳥居をくぐり、高円寺の街へ巡幸を開始しました。



◆神輿渡御(高円寺駅南口)



氏子総代の皆様



江戸消防記念会による木遣り



行列先頭は氷川神社社旗



お囃子の皆様



御幣で神輿を先導します



宝扇会の皆様

神幸祭の様子 ～3～



いよいよ宮入りまであと少しです

◆神輿渡御高円寺駅北口

◆神輿渡御高円寺駅南口



◆宮入り
高円寺駅の北口と南口を一
周して、いよいよ宮入りとな
りました。ここで盛り上がり
はピークを迎えました。今回
神輿巡幸の仕切り役を担って
くれた粹紫輦の皆様の御尽力
もなく宮入りをすることがで
きました。

無事に神輿渡御を終えて宮入りへ



◆御霊もどし
渡御を終えた本社神輿から神様の
御霊を本殿に戻す大切な神事です。
氏神様にとっても初めて氏子地域を
渡御できたことで大変喜んで戴けた
と思います。

御霊を戻した
後は江戸消防記
念会による最後
の木遣り、神幸
祭委員長の由井
宮太郎さんによ
る三本締めで神
幸祭を締めまし
た。



江戸消防記念会・氏子総代・宮頭と記念撮影

◆直会

神幸祭後は、直会を行い、参加者で労をねぎらいました。皆様のお陰で素晴らしい神幸祭になりました。本当に有難う御座います。



神輿渡御の仕切り役を担ってくれた粋紫輩の皆様



巡幸を終えた神輿を丁寧に元の姿に戻して戴きました

直会会場の様子



運営に協力して戴いた氏子青年会の皆様
本当に有難う御座います



令和元年 例大祭



8月25日(日)に例大祭を斎行しました。例年通り、氏子総代をはじめ、多くの氏子崇敬者、ご来賓の方々にご参列して戴き、執り行われました。令和元年という節目の年の例大祭ということもあり、とても緊張感のあるものとなりました。例大祭当日は午前十時より宮司以下、祭員、参列者が社務所に並び、社殿まで参進して神事を開始しました。まず修祓を受けた後に、宮司一拜、開扉、献饌と続き、宮司による祝詞奏上を行いました。その後、宮司に続き、氏子総代責任役員(渡辺忠司様、村田光紘様、大河原章雄様、大河原和雄様)をはじめ、氏子総代(高田芳作様、杉山幸一様)、またご来賓の皆様が玉串奉奠をされ拝礼戴きました。この一年の神恩感謝をご奉告し、また次の一年が安寧、弥栄、心穏やかに過ごせるように祈念しました。

当日は天候が心配されましたが、見事な晴天となり、無事に執り行うことができましたことに対して関係者すべての方々にご心より感謝申し上げます。今後も皆様のお力をお借りし一つ一つ前に進んでいければと思いますので、宜しくお願い申し上げます。



参加者で記念撮影



責任役員(渡辺忠司様)のご挨拶

～例大祭の様子～



参進前に渡辺忠司様のご挨拶



参進前に手水



助務神職の皆様



例大祭の開始



拝殿へと参進



令和元年 例大祭奉納者ご芳名

順不同・敬称略

金壹拾萬円

(株)ミリオオンラインターナショナル代表取締役 小島豊
氏子有志一同
紺谷尚昌

金伍萬円

三上英子
露店出店者一同

金參萬円

村田光紘
岩堀安三
長泉寺坂井常宏
渡辺建設(株)代表取締役 渡辺健司 会長 渡辺忠司
大河原章雄
大河原和雄

金貳萬円

村田光一郎
(有)田丸屋不動産
北庚申文化会 氏子総代
合資会社天名家
高円寺ビル 大河原三恵子
(株)ノグチ不動産
佐野歯科医院

金壹萬円

三村建設(株)
(有)柏屋
高松建設(株)
中村司
(株)サニーフード
太田裕子
大東京信用組合 高円寺支店
城南信用金庫 高円寺支店
矢嶋功作
(株)さらぼし銀行 高円寺支店

金伍仟円

(有)佐藤商事
榎本光子
田中寿美
高円寺交通(株)
(株)高野青果
さぬぎや
伊藤陶器
(有)石吉
(有)小町酒店
奥田敬三
蔵王薬局
いろは鮎
ミカド薬局 高橋捷泰
南商店会
芦野隆一
読売永仮
ハタノ建物(株)
伊藤康雄
松浦歯科医院
浅見芳蔵
加助
高山康雄
南五丁目町会
南中央町会
南氷川町会
北庚申文化会
北中央自治会
北二丁目町会
中通り町会
パル商盛会
緑ヶ丘町会
北一丁目町会
田島悟
室蘭出口雄彦
(有)須藤葬祭

木下規子
島田和菓子店
江澤忠行
富澤義夫
西山勝暢
川上啓一
(有)鎌田工業所
トリアノン
E.N.J.不動産
奥田八重子
田中風呂製作所
信玄運送
藤巻豊
立正佼成会 杉並教会 高円寺南支部
亀屋精肉店
藤崎明
岡宗幸子
栗山食事研究所
山川板金工業所
食事処 むらた
高南宝扇会
伊藤幸信
西尾芳秋
メゾンラヴィーヌ 小澤よし美
(有)さわやこ おふい 中澤恒夫
梅田馨
鍵田康江
(株)マルミ印刷
西川道雄
かめや寝具店 市川敬喜
むさしや 大須賀丈夫
日興商事(株)
大河原陶器店
藤森ハルエ
高住カツ子
フルーツの果樹源 當間賢三
戸張久子
子供食堂 エルガーハウス

杉並キックボクシングジム 山田大輔
(株)三菱UFJ銀行 阿佐ヶ谷支店
(有)しほまねぎ
杉山幸一
雪龍會
峰広光夫
松ノ木若睦
西武信用金庫 阿佐ヶ谷支店 支店長
八睦
鳳心会
神輪会
高濱睦
(株)裝飾フジシマ
小林毅
三上忠彦

金參仟円

今枝洋子
(有)金門
岩浪
田代修
梅田一郎

金壹仟円

坂本大輔

清酒

(株)三井住友銀行 高円寺支店
氏子有志一同
立正佼成会 杉並教会 高円寺南支部
石井雅代
武田周吾
(株)三菱UFJ銀行 高円寺支店 阿佐ヶ谷支店
宮本卯之助商店
湊屋酒店
馬橋稻荷神社 氏子青年会

鯛

高山康雄

日月旗・社名旗・矛旗・
真榊・几帳など一式

紺谷尚昌

本社神輿 お披露目会



受付を担当した氏子青年会



8月17日(土) 高円寺氷川神社本社神輿お披露目会を開催者をお招きして行いました。(於 高円寺氷川神社)

当日はお昼に本社神輿の母体となる町会神輿を奉納賜りました北一丁目町会の神酒所で生まれ変わった本社神輿のお披露目会を行いました。そのあと氷川神社に戻ってきました。

お披露目会当日はこの夏の一番の暑い日となりましたが、100名を超える方々にお越し戴き、見事に修復された本社神輿を観て戴きました。



お披露目会の前に本社神輿を囲み参加者で記念撮影

お披露目会の日はこの夏の一番の暑さとなりました。開始時間の16時には参加者が揃い、まずは全員で本社神輿を囲み記念撮影をしました。そして開会挨拶(責任役員・村田光紘さん)、来賓祝辞(田中良杉並区長)、御礼挨拶(責任役員・渡辺忠司さん)と続き、本社神輿の母体となった町会神輿を奉納戴きました北一丁目町会の高田芳作会長より改めてご挨拶を戴きました。挨拶終了後は、神幸祭委員長の由井宮太郎さんによる乾杯のご発声で宴会が始まりました。途中、本社神輿の修復をして戴いた宮本卯之助商店(浅草)の相馬一徳さんからもご挨拶も戴き、ご来賓の方も一人ずつ紹介させて戴きました。最後は、本社神輿宮頭の上野徹雄さんによる三本締め、大河原章雄さん(責任役員)の閉会の挨拶をもって無事にお披露目会は終了となりました。



開会のご挨拶をされる氏子総代責任役員村田光紘さん



御礼のご挨拶をされる氏子総代責任役員の渡辺忠司さん



田中良杉並区長に祝辞を頂戴しました



乾杯のご挨拶をされる氏子青年会会長の由井 営太郎さん



本社神輿の母体となる町会神輿を奉納して戴いた北一丁目町会の高田芳作会長



いつもながらの名司会を披露して戴いた城石豊さん(びっくりり大道芸委員会委員長)



閉会のご挨拶をされる氏子総代責任役員の大河原章雄さん



三本締めをされる本社神輿宮頭の上野徹雄さん



神輿の修復をして戴いた宮本卯之助商店(浅草)の相馬一徳さん

本社神輿お披露目会 (北一丁目町会)

8月17日(土)高円寺北一丁目町会の皆様に本社神輿をお披露目しました。(於高円寺北一丁目町会神酒所)

本社神輿の母体となる神輿は北一丁目町会から奉納戴きました。まさに本社神輿が実家に最後の挨拶を済ませたかのように、町会の皆様は感無量の様子でした。

今回大きな決断をして戴いた北一丁目町会の高田会長以下、全ての皆様に敬意と感謝を示したいと思えます。今後はこの大切な神輿を本社神輿としてしっかり管理していきます。

北一丁目神酒所にて記念撮影



神酒所祓いの神事



玉串拝礼を行う高田芳作さん
(北一丁目町会会長・氏子総代)



司会の村中丈祐さん
(北一丁目町会副会長・氏子総代)

本社神輿お披露目会(氏子地域9町会)

8月24日(土)高円寺氷川神社氏子地域のお披露目会をいたしました。

例年、例大祭前日には9町会の神酒所を廻り、神酒所祓いをしてますが、今年は本社神輿のお披露目も同時に行いました。各町会神酒所には多くの皆様にお越し戴きました。このお披露目の為に例年の神酒所祓いの時間を変更、調整戴くなど各町会の皆様には本當にご協力を賜りました。ご迷惑をおかけした点もありましたが、無事に最後まで最後のお披露目会を開催することができました。

お披露目会 時間割

- 09:00 南五丁目町会
- 09:45 南中央町会
- 10:30 氷川町会
- 11:15 北庚申文化会
- 12:00 北中央自治会
- 12:45 北二丁目町会
- 13:30 中通り町会
- 14:00 パル商盛會
- 15:00 緑ヶ丘町会



南氷川町会



南中央町会



南五丁目町会

北中央自治会



北庚申文化会



中通り町会



北二丁目町会



緑ヶ丘町会



パール商盛会



本社神輿御霊入れ

8月23日(金) 本社神輿御霊入れの神事を齋行しました。(於高円寺氷川神社)

神幸祭を前に神様の御霊を本殿から本社神輿に移すという大切な神事となりました。夜間で消灯しつつの神事はとても厳かな雰囲気となりました。当社社にとっては当然のことながら初めて神事でしたが、関係者のご協力もあり無事に齋行することができました。



初めて経験する神事でしたが、皆様のご協力もあり、無事に齋行することができました。

NPO法人 東京高円寺阿波おどり振興協会

第63回東京高円寺阿波おどり



安全祈願祭・晴天祈願祭

8月11日(月)、NPO法人東京高円寺阿波おどり振興協会が安全祈願祭と晴天祈願の為に御来臨されました。

昭和32年(1957年)に、高円寺の街の賑わいを求めて一つの商店街で始まった高円寺阿波おどり。本行事は隣接する商店街から周辺町会、自治会にも拡大し、この街に育まれながら、現在では1万人が踊り手として参加し、100万人の来場者の歓声が響く、東京の夏を代表する風物詩と言われるまでに成長してきました。また高円寺氷川神社への奉納踊りが原点でもありました。

毎年阿波おどり開催時期の前には、当神社で安全祈願祭を斎行させて頂いてますが、今年も安全祈願祭に加えて、当日が好天に恵まれますように気象神社での「晴天祈願」の祭事も斎行させて頂きました。

当日は晴天の下、久保田理事長以下多くの関係者に御参列戴き、無事に安全祈願祭、晴天祈願祭を執り収めることができました。



東京高円寺阿波踊り関係者の皆様

阿波おどり当日は見事に晴天となり、そして猛暑にもならず絶好の環境となったようです。賑やかな盛会となったこと、そして多くの来場者が訪れたこと、踊る方、会場設営に関係する方、運営される方、全ての方が楽しい夏の夜を楽しめたことと思えます。また来年も皆様にお会いできることを楽しみにしています。



阿波踊り当日の様子



氷川神社奉納おどり
8月23日(金)高円寺の花菱連、志留波阿連の皆様が奉納踊りにお越しになりました。毎年大会本番前に氷川神社境内で祈禱をして、その後奉納踊りを披露して戴いております。直前まで降っていた雨もあがり、無事に開催することができました。

★「こうえんじん」★
第二十一話

氷川神社の運営に日頃から協力戴いている方々にそれぞれの想いを自由に語って戴きます。

題名の「★こうえんじん★」は「こうえんじ(高円寺)」と「じん(人)」を組み合わせた言葉(題名)です。

第二十一話は打合せ氷川神社氏子総代を務めて戴いているミカド薬局の高橋捷泰さんです。



たかはし としやす
高橋 捷泰
北中央自治会
高円寺氷川神社氏子総代

「高円寺・氷川神社・落語」

クスリ屋の高橋です。高円寺で生まれ、高円寺で育ち、杉並第四小学校、高円寺中学校を出て、薬剤師の資格を取ってから昭和45年に現在の高円寺駅北口のミカド薬局を開業しました。当時の高円寺銀座商店街(今の純情商店街)は殆どが地元のお店でパン屋、金物屋、本屋、乾物屋、ガラス屋などなど、それぞれが個性あふれる商店街でした。

高橋家の生い立ちには両親が昭和15年に高円寺駅北口の銀座商店街に厚生堂薬局を開業したのが始まりです(現在のミカド薬局東店の場所)。父の姉が中通りの宇賀神酒屋だった事も高円寺に来た縁かもしれません。家族は子供4人、2人の祖

第二十一話

母と店の従業員、総勢14(15人の大所帯でした。父はリヤカーで神田まで薬を仕入れに行っていたとのことです。

元々神道だった父は先代宮司さんと親しく、総代も務めていました。私も昭和43年の氏子青年会創設時に若干25歳で加わり、以来50余年に亘り、神社とは親しくさせて戴いております。(ひかわ6月号の写真に父も私も懐かしく写っていますので探して下さい)笑
薬局の傍らボランティアで地元、杉四、高中の学校薬剤師を40年、杉四の同



落語を演じる高橋さん



高橋捷泰先生文部科学大臣表彰受賞祝賀会にて

窓会役員、町の自治会、銀座商店街の役員及び民生委員を担わせて戴き、有難いことに、文部科学大臣賞も戴きました。
また趣味の落語の芸名を「高円寺亭びたみん」とし、落語会を高円寺で20年開催し、落語と高円寺を結び付け、演芸祭りの礎となったといわれて恐縮してます。

自己紹介

- 氏名 : 高橋 捷泰 (タカハシ トシヤス)
- 生年月 : 昭和18年2月8日
- 出身地 : 杉並区高円寺
- 血液型 : O型
- 趣味 : カラオケ、テニス、落語鑑賞
- 特技 : 古典落語(以前の話)
- 座右の銘 : 仲良きことは美しき哉
- 高円寺お薦めスポット : 新緑の氷川神社、Yummy (ユミー=カフェ)
- 一言 : 幸せは先ず健康から

ミカド薬局での高橋さん



現在、駅前(のミカド薬局店舗)は50年を迎え、建て替え中、先日は地鎮祭で宮司にお越し戴きました。現在、正面はテントに覆われ、皆様にご迷惑をおかけしておりますが、この秋に再開予定ですので、今後とも宜しくお願い申し上げます。



★ とうえんじん ★ 第二十一話

氷川神社の運営に日頃から協力戴いている方々にそれぞれの想いを自由に語って戴きます。

題名の「★こうえんじん★」は「こうえんじ(高円寺)」と「じん(人)」を組み合わせた言葉(題名)です。

第二十二話は杉並区商店会連合会会長・エトアール通り商店会会長を務めている内藤一夫さんです。



杉並区商店会連合会会長
エトアール通り商店会会長
内藤 一夫
ないとう かずお

「昭和の高円寺商店街と共に」

私の父が戦後復員して間もなく当時売り出された長屋の二間間口で商店を開業したのが、我が家の始まりで、私の生まれた昭和23年当時は店の前は原っぱが広がっていて商店街も組織をされていない所でした。昭和28年頃に今の西友がある場所に東映封切り館「エトアール劇場」と日活封切り館「ムービー山小屋」が続けて開館したのに合わせて「エトアール通り商店会」が組織されました。映画館ができる前には、その場所には氷川神社のお祭りの神酒所が出来たのを覚えてます。その頃はとてもお祭りが楽しかったです。お祭りが始まると朝早くから山車や御神輿の場所取りに行ったり夕方まで家に帰りませんでした。また夜は小遣いを

もらって氷川神社の夜店に出かけました本当に楽しい思い出です。さて、当時は戦後の日本の経済成長と共に日本映画隆盛の時代で映画館の集客力は商店街の発展に大変貢献してくれました。当時の商店街の様子がわかる地図を見ると多くの飲食店(寿司、ラーメン、食堂、小料理、バー、スナックなど)が街にあふれる様になり、繁盛してました。昭和30年代、映画館と共に発展してきた商店街にも大きな困難もありました。桃園川の度々の氾濫による水害によって店も自宅も大きな被害を受けました。私はまだ子供だったので、大人の苦勞を解らないで半分面白がっていたこともありましたが、中には街を離れていく方もいたよ

うです。その後、地元の人々の強い要望もあり、桃園川の暗渠化ができて、水害はなくなりました。さて、家業の酒屋を手伝いをしてきた20代の昭和47年ごろ氷川神社の祭礼に併せて始めた「みどり連」が結成されて、私も商店会の会長さんから誘われて連に参加をして、阿波おどりの楽しさを青春時代に経験することができました。この事が私が高円寺の商店街活動にかかわるきっかけになったと思っております。昭和から平成と高円寺の商店街と共に発展成長をしてきて地域との絆の文化となった『東京高円寺阿波おどり』を新しい令和時代のこれからも、微力ながら町の人々と一緒に支えていきたいと思っております。



阿波おどり台湾公演にて(左端が内藤さん)



エトアール通りと内藤さん



桃園川氾濫による水害

自己紹介

氏名 : 内藤 一夫(ナイトウ カズオ)
生年月日 : 昭和23年5月21日
出身地 : 杉並区高円寺
血液型 : A型
趣味 : ゴルフ
特技 : 継続力
座右の銘 : 基本を大切に、変化への対応
高円寺お薦めスポット : 長仙寺山門、座 高円寺
一言 : 高円寺を行きたい街 住みたい街 No.1 に!!



長仙寺

～神社より～

今月は高橋さんと内藤さんを紹介させて頂きました。お二人は昭和、平成の激動の時代を高円寺にて生活してこられました。まさに高円寺の歴史を体感し、文化の醸成に御尽力された方だと再認識しました。これからも一人でも多く紹介していきたいのでご協力をお願い申し上げます。



高南宝扇会による清掃植樹作業⑤



令和元年8月18日(日)

普段行き届かないところを清掃して戴きました

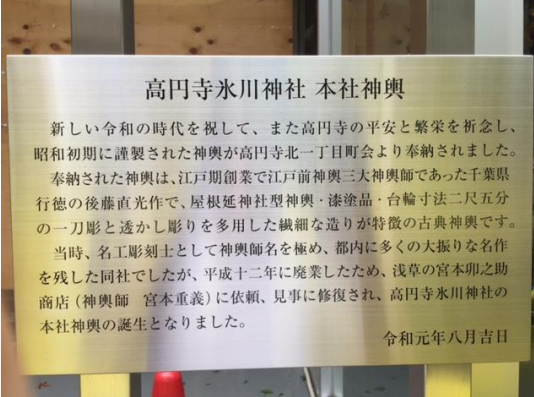


8月18日(日)に高南宝扇会と境内清掃を行いました。宝扇会には今年の4月から毎月第三日曜日に清掃や植樹をして戴くことになってます。今年度5回目の今回は神社境内の落ち葉の収集と雑草取りを行いました。幾つかのグループに分かれて境内各所を清掃して戴きました。朝から暑くなりましたが、いつものように神社を綺麗にして戴きました。毎月本当に感謝しています。今後とも宜しくお願い申し上げます。

お知らせ

◆本社神輿由緒板

今夏誕生した本社神輿を保管する神輿蔵付近に由緒板を建設しました。北一丁目町会の町会神輿を奉納戴いたこと、その神輿が江戸三大神輿師であった後藤直光謹製であること、そして今回修復して戴いた宮本卯之助商店(浅草)のことなどを記載したものです。



(左)神輿蔵付近に建設された由緒板
(右)由緒版の内容

秋のフラメンコ in 高円寺氷川神社 (小松原庸子スペイン舞踊団)

8月に開催された「真夏の夜のフラメンコ」



小松原庸子スペイン舞踊団は小路を挟んで氷川神社の目の前にあります。小松原庸子さんはスペイン舞踊における日本の第一人者です。スタッフの方々も含めて、長年に渡りお世話になってます。

以前は境内神楽殿でフラメンコを披露して戴いてましたが、今般久しぶりに奉納フラメンコをして戴くことになりました。一人でも多くの皆様にお越し戴けることを楽しみにしてます。

～秋のフラメンコ in 高円寺氷川神社～

日時 10月4日(金)
18時～19時
※雨天の場合は10月5日(土)へ延期
場所 氷川神社神楽殿
入場料 無料
お問い合わせ
氷川神社 ☎03-3314-4147

編集後記

ひかわ162号をお送りしました。残暑が続く日々ですが、朝晩は秋の気配も感じられるようになりました。この8月は本社神輿関連の行事が目白押しでしたが、無事の乗り切ることができました。初めての経験が多かったですが、氷川神社の新しい歴史が刻まれたと感じています。関係者全てに改めて感謝と敬意を示したいと思います。